

考え議論する道德科としての授業 ～鍵となる視点とは～

考え議論する道德とのキーワードが打ち出され、教科化の実施に向けて準備が進められています。ただ、これまでの道德授業でも考えることは行われてきたとの声を聞きます。そこからさらにキーワードの意味を考えますと、一部の人だけの考える道德の実現ということではなく、全国の教師、全体の問題として、より広く一般化させて、考え議論する道德の実現を目指すということと捉えられます。

これまで、一部の人が努力して実現してきたことを、どのように分かりやすく成果をまとめ、より広げられるか、発展させられるのか、その道筋を見つけることが重要ではないでしょうか。

さらに、情報モラルや現代的な課題への扱いなど、新しい内容に対応する課題もあります。解説には「児童には、発達の段階に応じて現代的な課題を身近な問題と結びつけて、自分との関わりで考えられるようにすることが求められる」と記述されています。そうした点にも、これまでの成果を活かした、考え議論する道德の発展が期待されています。

今回の道德教育シンポジウムでは、5名の講師より、現在の取組や授業を通して、道德科への準備の鍵となる指導と評価について提案をいただきます。ぜひシンポジウムをご活用いただきたく、ご参加をお待ちしております。

日時 8月20日(土)10:00～16:45 **場所** 上廣倫理財団UFホール
(懇親会 17:30～19:00) (東京都千代田区三番町 6-3)

申込 申込票を郵送、Fax、E-mail で送付下さい **参加費** 2,000円 (資料代・懇親会費として)
入場整理券を送ります。(先着60名)

スケジュール・講師	(敬称略)	提案の視点
発表1	三浦 研一 (福岡教育大学附属福岡小学校教頭)	『研究校の取組を研究主任として』
発表2	広中 忠昭 (千葉県柏市立藤心小学校校長)	『道德学習指導における多様な方法』
発表3	齋藤 眞弓 (茨城県石岡市立府中小学校教諭)	『解説道德編の文言を現場でどう具現するのか』
発表4	早川 裕隆 (上越教育大学大学院教授)	『道德的実践力と多様な指導法』
発表5	島 恒生 (畿央大学教授)	『道德科としての授業の指導と評価』
コーディネーター	櫻井 宏尚 (福島県郡山市立行健小学校教諭、心の教育研究会代表)	

スケジュール
10:00 開会
10:10 発表 1～3
12:00 昼食・休憩
13:00 発表 4～5
14:15 休憩
14:30 質疑応答 全体討議 (休憩)
16:45 終了
17:30 懇親会
19:00 終了

連絡先 公益財団法人 上廣倫理財団 道德教育シンポジウム係 担当 上田博次
〒102-0075 東京都千代田区三番町6-3 TEL. 03-3261-8711 FAX. 03-3261-8747 E-mail ueda@rinri.or.jp

公益財団法人上廣倫理財団『道德教育シンポジウム』参加申込票

平成 28 年 月 日

フリガナ		フリガナ	
ご芳名		学校名 (勤務先)	
連絡先	〒 (学校 ・ 自宅) ○で囲む		
	E-Mail		
TEL.	FAX.		

第21回 道德教育シンポジウム 講師ご紹介

三浦 研一（みうら・けんいち）氏 福岡教育大学附属福岡小学校

福岡教育大学附属福岡小学校教頭。附属小では、文部科学省教育課程特例校として、道德の時間、総合の時間、特別活動を1つの領域として構想した新領域「生き方」を設置する。

「未来創造型の資質・能力」の育成を目指し、有効な学習指導原理、方法の探究をはじめ、資質、能力の実態把握など、これまでの枠を超えた実践研究を進めている。

広中 忠昭（ひろなか・ただあき）氏 千葉県柏市立藤心小学校校長

柏市立柏第六小学校教頭、柏市立酒井根西小学校教頭、松戸市立寒風台小学校校長、柏市立豊小
学校校長を経て現職。平成13～15年度千葉県教科指導委員（道德）、明治図書月刊雑誌『道德
教育』に多数原稿執筆。編著に『特別の教科道德の授業づくりチャレンジ 初めて本気で取り組
む先生のための絶対成功する！ 高学年』（明治図書 2016年）などがある。

齋藤 眞弓（さいとう・まゆみ）氏 茨城県石岡市立府中小学校教諭

茨城県石岡市立府中中学校、茨城県八郷町立園部中学校等を経て現職。文部科学省「小学校学習指
導要領解説道德編作成協力者」。編著に『心を育てる 新しい道德授業を創る一金子みすゞの詩を
生かす- 中学校編』（明治図書・2000年）。など多数がある。

早川 裕隆（はやかわ・ひろたか）氏 上越教育大学大学院教授

鎌ヶ谷市立北部小学校教諭、千葉県市川児童相談所児童福祉司、千葉県鎌ヶ谷市立東部小学校教
頭等を経て、平成22年4月より現職。著書は、平成16年6月に『役割演技を道德授業に』（明
治図書）を出版。他に平成26年7月『やってみよう新しい道德授業』（学研）『ケアする心を
育む道德教育』（分担執筆・北大路書房）など。

島 恒生（しま・つねお）氏 畿央大学教授

小学校教諭、奈良県立教育研究所教科指導副部長を経て、畿央大学教育学部教授。文部科学省「小
学校学習指導要領解説道德編作成協力者」「小学校道德読み物資料集作成協力者」、「中央教育
審議会初等教育分科会道德教育専門部会委員」を務める。道德教育、生徒指導、学級経営等につ
いての執筆多数。